

授 業 科 目 名	初等教科研究・図画工作Ⅱ						
サブタイトル	つくること、みることの楽しさを学ぶ						
授 業 区 分	専門教育科目	単 位 数	1 単位	開講時期	秋学期	出席要件	4／5
担 当 教 員	木村早苗					授業形態	演習
質問受付の方法	オフィスアワーとして研究室に掲示。または、授業の前後で受け付ける。						
到達目標と学習の成果	到達目標 到達目標 1) 目的 子どもの心身の発達・表現の豊かさ、子どもを取り巻く環境等について踏まえ、製作や教材開発の実践から図画工作における基本的な知識・技能を修得することを目的とする。 (2) 授業構成と到達目標 ①幼児や児童の表現・鑑賞の発達について学修し、造形活動に関する実践力を身につけ指導力の向上を図ることができる。 ②素材や道具について適切な使用方法を理解し、その方法を発展的に活用する力を身につけることができる。 ③鑑賞の意義について理解し、広い見識で造形・美術に興味を持ち、他者に伝えることができる。						
	学習成果 (1) 幼児や児童の表現・鑑賞の発達について理解し、造形活動における指導力を身につけることができる (2) 素材や道具について適切な使用方法を理解し、その方法を発展的に活用する力を身につけることができる。 (3) 鑑賞の意義について理解し、広い見識で造形・美術に興味を持ち、他者に伝えることができる。						
ディプロマポリシーとの関連	(1) 児童学に興味・関心を持ち、子どもたちに関する専門的知識と理論および技能を修得している。 (2) (2) 初等科研究図画工作Ⅱはカリキュラムマップの「幼児教育を探究する」の2年「保育の理論と実践力を身につけよう」に位置づいている。						
授 業 の 方 法	・個人、グループでの製作、教材開発を通し、目標に応じた造形活動を行う ・各課題の最後に、展示と鑑賞会を行う ・15回の全授業の内容をドキュメンテーションブック（各課題の内容を写真・図・言葉を用いまとめ考察したもの）にまとめる						
テキスト・参考図・教材書	教科書 小学校学習指導要領解説・図画工作編 日本文教出版 平成29年7月						
評価の要点	以下の点などで総合的に評価をする ①作品と製作過程の記録を考察しまとめたドキュメンテーションブックの内容で評価する ②発表の内容 ③各課題の目標到達度						
評価方法と採点基準	①予習で得た内容と授業で取り組んだ内容、理解したことを考察しまとめたドキュメンテーションブック (90%) ②作品発表 (10%)						
履修上の注意事項や学習の助言など	・美術館に行き鑑賞活動を行う ・指定された用具を忘れないようにする ・課題を探究し実践的に解決する能力を養うのが授業のねらいのため、積極的に楽しんでやってみましょう						

授業回数別教育内容		身につく資質・能力	予習・復習等
1回	ガイダンス ・学修を通して何が身につくのか理解し、自分の目標を設定する ・授業内容と学修方法、提出物（ドキュメンテーションブック）と評価について把握する	・図画工作科の概要理解 ・全授業を見通す力	予習：30分 シラバスに目を通す 復習：30分 ドキュメントまとめ
2回	色の基本 ・チョーク絵の具づくりを通して、色の基本について学ぶ	・色彩、絵の具の理解	予習：30分 色彩について調べる 復習：30分 ドキュメントまとめ
3回	造形遊び ・身近なものを使って「造形遊び」をする	・「造形遊び」の理解	予習：30分 「造形遊び」について調べる 復習：30分 ドキュメントまとめ
4回	版画表現 版画絵本製作（1） ・版画表現について学ぶ ・スチレンボード版画と木版画を用い、一冊の絵本を製作	・間接技法の理解 ・構成力	予習：30分 版画について調べる 復習：30分 ドキュメントまとめ
5回	版画表現 版画絵本製作（2） ・スチレンボード版画と木版画の製作	・表現力 ・構成力	予習：30分 製作 復習：30分 ドキュメントまとめ
6回	版画表現 版画絵本製作（3） ・スチレンボード版画と木版画の製作	・色、線、形等の美しさの理解	予習：30分 製作 復習：30分 ドキュメントまとめ
7回	版画表現 版画絵本製作（4） ・スチレンボード版画と木版画の製作 ・作品の製本	・構成力 ・本の構造の理解	予習：30分 製作 復習：30分 ドキュメントまとめ
8回	版画表現 版画絵本製作（5） ・版画絵本の発表と鑑賞を行う	・作品を鑑賞する力 ・他者の作品から学ぶ ・批評力 ・情報機器の活用	予習：30分 鑑賞の準備 復習：30分 ドキュメントまとめ
9回	鑑賞 ・校内の美術作品を鑑賞し、鑑賞教育について理解する	・美術作品理解 ・鑑賞教育についての理解 ・情報機器の活用	予習：30分 鑑賞方法について調べる 復習：30分 ドキュメントまとめ
10回	粘土造形（1） ・モチーフの観察をもとに粘土造形のイメージを広げる	・粘土の基本的な使用法	予習：30分 粘土作品について調べる 復習：30分 ドキュメントまとめ
11回	粘土造形（2） ・材料からの発想と、様々な道具や手法の活用を合わせ、粘土造形を行う	・イメージを立体で表す力	予習：30分 製作 復習：30分 ドキュメントまとめ
12回	粘土造形（3） ・材料からの発想と、様々な道具や手法の活用を合わせ、粘土造形を行う	・粘土の特性の理解 ・粘土造形に必要な道具を使える力	予習：30分 製作 復習：30分 ドキュメントまとめ
13回	粘土造形（4） ・材料からの発想と、様々な道具や手法の活用を合わせ、粘土造形を行う	・粘土の特性の理解 ・粘土造形に必要な道具を使える力	予習：30分 製作 復習：30分 ドキュメントまとめ
14回	粘土造形（5） ・粘土造形の発表と鑑賞を行う	・作品を発表する力 ・他の作品から学ぶ力 ・情報機器の活用	予習：30分 鑑賞の準備 復習：30分 ドキュメントまとめ
15回	まとめ ・15回のまとめ	・図画工作の学修内容を振り返る力	予習：30分 これまでの学修を振り返る 復習：30分 振り返りまとめ
試験	ドキュメンテーションブックの提出 秋学期に行った全ての題材についてまとめたドキュメンテーションブックを、指定された日時、場所に提出すること		